

ダンボールコンポストの活用について（中間報告）

1 試用経過

平成30年4月2日に3人の委員にダンボールコンポストを提供し、各家庭で発生する生ごみをダンボールコンポストに投入してもらい、堆肥化されるまでの経過等を観察してもらうこととした。

なお、本日は5月7日時点での中間報告を行う。

2 試用結果（感想の概要）

- ・生ごみを入れてもかさが増えない。
- ・コーヒーのかすを入れると生ごみ等の臭いが消える。
- ・一定の水分（煮魚の汁、お茶の葉、揚げ物をした後の油など）や油を入れても良い。
- ・糖分を入れると土の温度が上がりやすくなる。
- ・土の温度が上がると、ダンボールのふたを開けたときに湯気が出るほど。
- ・初めてダンボールコンポストを使用する人は、夏の時期からではない方が良い。
- ・ダンボールコンポストがペットのように感じてくる。
- ・高齢者には、ペット感覚でダンボールコンポストを活用してもらえたら良いのでは。

※ 詳細は参考資料11のとおり

3 今後について

3人の委員には、継続してダンボールコンポストを試用してもらい、時機を見て再度報告を行うこととしたい。

ダンボールコンポストで堆肥ができるまでのフローチャート

